

旧三井家下鴨別邸でのボランティア活動

井上 由紀子(登録会員)

江馬 和子(登録会員)

2016年10月に公開と同時に始めた旧三井家下鴨別邸でのボランティア活動も、月2~3回と少ないながらも5年が過ぎました。

はじめは何をしたらいいのか戸惑いながらウロウロするばかりでしたが、三井家の歴史や建物の特徴などを知るにつれ、その奥深さに触れることができ、来館者の皆様には少しでも伝えられたらとの気持ちをもってお話させていただいています。スムーズとは言えない説明ですが、喜んでいただいた時にはやりがいを感じます。

とにかく案内箇所が多いので、少しでも沢山見ていただけるような案内を心掛けています。また季節に合わせた京都の銘菓でもある鶴屋吉信(つるやよしのぶ)さん、老松(おいまつ)さんの芸術的なお菓子を、これも京都の中でも歴史ある茶舗一保堂(いっぽどう)さんのお抹茶と共にお出した時には「きれい」「おいしい」と写真を撮られることも多くあり、提供した私たちのうれしさも倍増です。

これまでに出された2回の緊急事態宣言解除後の活動では、マスクの着用はもちろんのこと、手指の消毒、テーブルや椅子・飛沫(ひまつ)防止アクリル板の除菌等を行っています。

また一階座敷のガラス戸の大部分は開け放されており、冬は少し寒いですができる限りのコロナの安全対策を行い、安心して観覧していただいています。

最近では雑誌やテレビで紹介されることも増えて、庭の美しさや歴史ある建物を多くの人に知ってもらえるようになりました。二階座敷や庭では結婚式や成人式の前撮りをされる方も多くなりました。景色を楽しみながらゆったりとした空間の中で撮影していただい、人気があります。

また心待ちにされているイベントとして特別公開があり、普段見ることができない二階と三階の望楼に上がって眺望を楽しんでいただけます。

そのほかにも朝食プランやランチプラン、講座などの楽しい企画が沢山用意されています。



井上さん(左側)、江馬さん(右側)

ぜひこの旧三井家下鴨別邸で非日常的な時間を過ごしていただけたらと思います。